

会 議 録

1. 会議名	大阪国際空港周辺都市対策協議会の運動方針（案）
2. 開催日	令和7年5月16日（金）
3. 出席者	市長、副市長、小西市長公室長、田家総務部長、森田総務部副部長 阪上企画財政部長、的場企画財政部副部長 担当部：小林都市政策部長、小野都市政策部副部長 堀内都市政策部（空港・都市政策担当）副部長、中郷都市政策課長

4. 会議の目的
大阪国際空港周辺都市対策協議会（以下、10市協）の運動方針（案）について、令和7年度第1回飛行場対策周辺整備調査特別委員会（以下、「特別委員会」という）で説明するため、内容を整理するとともに議会への提出資料を協議
5. 補足説明（現状、課題など）
10市協事務局（伊丹市）から提案された当初の運動方針（案）では、国内長距離路線の充実に向けて規制緩和の要望文が追記されているが、規制緩和に対して積極的な表現になりすぎていることを本市から意見した。そのため、豊中市から修正案が提出されるなど、運動方針内容の全体について、役員市会議で内容等を見直している段階である。
6. 担当部の方向性
国内長距離路線の充実に向けた規制緩和以外は、これまで協議した内容であることから、会議資料の10市協の運動方針（案）で議会へ説明する。
7. 質疑・意見等
質問：資料に基づき特別委員会において説明する内容に対して、様々な意見を受けることになると思うが、特別委員会の総意として提言された内容について対応していく方針で良いか。委員の意見が分かれるものは対応が難しいと考えている。 回答：特別委員会がまとめた内容に対応することで良い 質問：10市協の運動方針（案）を全て説明すると多岐にわたることになる。令和6年度からの変更点などを中心に、要点を絞って説明した方が委員にも分かりやすいと思うが、その対応で良いか。 回答：それで良い。要点を絞って説明するように。
8. 結論
資料に基づいて市議会へ説明する。